

## 第90回香南市議会定例会

### 諸般の報告と議案提案理由の説明

本日、第90回香南市議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席をいただき、開会の運びとなりましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政諸般の報告をさせていただきます。

まず、新型コロナウイルス感染症について申し上げます。

先月25日、全国に発令していた新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言がおよそ1カ月半ぶりに全面解除されました。県内でも4月29日から1カ月以上新たな感染者が確認されていない状況にあり、感染防止に多大なご協力をいただきました市民の皆さまや事業者の皆さまに心より感謝を申し上げます。

市内でも、徐々に日常生活を取り戻しつつあるように感じるところで、緊急事態宣言の解除により改定された国の対処方針では、感染防止策を前提に観光や大規模イベント、カラオケなどについて、約3週間ごとに感染状況を確認して制限の緩和を進めるとしながら、集団感染の懸念がある「3密」のある場所への外出の自粛や、大規模なイベント等

については、感染予防対策の徹底を前提に開催の自粛等、主催者に慎重な対応を求めています。

本市におきましても、本年4月26日の第63回土佐赤岡どろめ祭り、7月18日と19日に開催予定の第44回土佐赤岡絵金祭り、7月19日のマリンスフェスティバルYASU 2020、7月26日の第14回香南市みなこい港まつり、8月15日に開催予定の手結盆踊りにつきましては、各実行委員会で協議した結果、本感染症拡大を防止するための万全な対策を講じることが困難であると判断し、多くの来場者や関係者の皆さまの健康・安全面を第一に考慮した結果、中止が決定されました。

市としましても誠に残念ではございますが、開催を楽しみにしていただいておりました皆さまには、この状況にご理解をいただき、来年の開催の折には、ぜひ足をお運びくださいますようお願いいたします。

次に、特別定額給付金について申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、広く市民生活に大きな影響を及ぼしており、特別定額給付金は、4月27日時点の住民基本台帳に登録されている市民の皆さまを対象に、お一人あたり10万円を支給するもので、早期の支給を求める大変多くの方の声をお聞きしているところです。

本市では職員の動員体制を組むなど体制強化を図り、早期支給に向けて休日返上で鋭意作業を進めており、5月18日から1万5千通を超え

る対象世帯に申請書を発送し、5月28日現在で既に80パーセントを超える約1万2千3百通の申請書をご送付いただいております。

初回分といたしまして、5月22日で締め切りしました約8千6百件、総額で約19億9千万円の定額給付金を、5月28日に市民の皆さまの口座に振り込むことができました。

今後につきましても、一層の体制強化を図り迅速かつ確実に支給できるよう作業を進めてまいります。記載内容に不備があった場合には、お問い合わせや再提出により支給が遅れ、お待たせすることとなります。

職員一同、一日でも早く給付できるように努めておりますので、ご了承をお願い申し上げます。

また、申請書の受付け期間を3カ月とさせていただいておりますので、締切日となります8月18日に遅れないよう、お早目に送付をいただきますようお願いいたします。

次に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民の皆さまに対する本市の主な支援策について申し上げます。

まず、子育て世帯に対する各支援事業についてご説明をいたします。

「香南市子育て世帯臨時特定給付金事業」について申し上げます。

この事業では、子育て世帯の生活を支援する取組みの一つとして、

児童手当を受給する世帯に対し、国から支給される1万円に加え、本市独自で1万円を上乗せし、対象児童1人について2万円を支給いたします。

次に、「香南市児童扶養手当受給者支援給付事業」について申し上げます。

この事業は、本感染症の影響による学校等の臨時休校、事業所の休業等に伴い、就業環境の変化によって影響を受けやすいひとり親世帯に対する本市独自の支援として、対象児童1人について1万円を支給するものです。

続きまして、本議会に補正予算案として提出させていただいております「香南市臨時特別赤ちゃん給付金事業」について申し上げます。

この事業は、国の特別定額給付金の基準日の翌日以降に生まれたお子さまを対象に、本市独自で1人10万円を「臨時特別赤ちゃん給付金」として支給するものです。対象とさせていただくお子さまは、基準日までに生まれたお子さまと同学年となる令和3年4月1日までに生まれたお子さまとさせていただいておりますので、よろしく申し上げます。

次に、納税者の方への取組みについて申し上げます。

まず、地方税に関しましては、事業等に係る収入が前年同期に比べて概ね20パーセント以上減少し、一時的に納付が困難な方を対象として、

市税、国民健康保険税について特例の徴収猶予制度を設けました。これにより、延滞金なく1年間の徴収猶予を受けていただくことができるようになりました。

また、国民健康保険税では、本感染症により主たる生計維持者の方が死亡、又は重篤な傷病を負った世帯の方や、本感染症の影響を受け、主たる生計維持者の方の収入が、前年に比べて10分の3以上減少する見込みである方などを対象に、保険税の減免をいたします。

次に、事業者の方に対しての支援について申し上げます。

固定資産税では、一定の中小事業者が所有し、その事業用に使用する家屋と償却資産の令和3年度分の固定資産税について、影響を受けた割合に応じて軽減を行います。

次に、「香南市事業者等応援給付金」について申し上げます。

本市独自のこの事業は、国の支援策であります「持続化給付金」の対象範囲を、市として拡充をするものです。

給付要件としての事業収入について、国の場合は前年同月比で50パーセント以上減少している事業者を対象に、法人200万円、個人事業者100万円を上限に給付するものですが、本市では50パーセント未満であっても20パーセント以上減少している事業者であれば、法人

40万円、個人事業者20万円を上限に給付することとしています。

中小企業、小規模事業者、個人事業者など、商業、工業、農業、水産業など、幅広い業種の方々が対象となっていますので、本感染症の影響により収入が減少している事業者に対し、事業の継続を下支えし、再起の糧としていただきたいと存じます。

現在、対象になり得る約2,100業者の皆さまに申請書類を配布いたしました。対象となる事業者の皆さまは、商工観光課、農林水産課、商工会、行政書士などの合同により、吉川庁舎内へ設置しています「香南市事業者相談窓口」まで、お気軽にご相談をいただきたいと思います。

また、本感染症による外食需要の減少により、市場価格が低落する等の影響を受けた、野菜、花き、果樹、茶など高収益作物の生産者の皆さまに対しましては、地域農業再生協議会が事業実施主体となって国の「高収益作物次期作支援交付金」の採択に取り組むこととなっています。

この取組みに関し、「高収益作物次期作支援交付金交付事務費補助金」として事務費の一部について補助をさせていただきます。

次に、この度の感染症における市民の皆さまの生活への不安や困りごとについての対応について申し上げます。

本市では、生活全般に関する相談窓口として、福祉事務所に「生活

サポートセンターこうなん」を設置しております。

社会福祉協議会に委託している事業ですが、この度の感染症によって収入が減り、家計が苦しいなど、生活のことでお悩みの方は、ご相談をいただきたいと思います。

また、生活に困窮されている方に住宅家賃を支給する「住居確保給付金」では、市営住宅等の公営住宅にお住まいの方も対象となりますので、この感染症の影響により家賃の支払いにお困りの方は、ご相談ください。

新型コロナウイルス感染症に対する各種支援事業につきましては、広報6月号や市のホームページにも掲載しております。

該当となるメニューを漏れなくご活用いただくことで、市民の皆さまの生活や地域経済の回復への一助にさせていただきたいと思っておりますので、ぜひ、ご確認をいただき、ご不明な点等につきましては、お気軽に担当各課にお問い合わせください。

季節柄、台風や集中豪雨など風水害に対する警戒が必要な時期となつてまいりました。本年度は、避難勧告等の発令に伴う避難所の開設において、特に新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策が必要不可欠だと考えております。避難所では、不特定多数の方の避難が想定されるため、避難者の体調確認はもとより、避難者同士の区画を確保する

ための間仕切りの設置、マスクの着用やアルコール消毒の設置など、感染防止対策を確実に行うとともに、チェックリストやマニュアルの活用により、安心して避難をしていただけるよう適切な避難所運営に取り組んでまいります。

本感染症に関しましては、緊急事態宣言が全面解除し、外出や催しにつきましても段階的緩和となりつつありますが、新規感染者が3週間以上確認されていなかった北九州市においては、先月23日以降、新たな感染者が連続して多数確認され、この2日には、東京都において感染拡大への警戒を呼び掛ける「東京アラート」が初めて発令されるなど、各地で第2波への懸念が強まっています。

本市におきましても、まだまだ警戒を緩めるタイミングではないと思いますし、今後につきましても市民の皆さまお一人おひとりが、マスクの着用や身体的距離の確保、手洗いによる「基本的な感染防止対策」をしっかり継続していただくことを前提に、「今後の社会経済活動の再開」を図っていく局面であると考えます。

市民の皆さまにおかれましても、再び感染拡大の可能性があるという危機意識を持ち、感染リスクをできるだけ減らす「新しい生活様式」を実践していただくなど、どうか気を緩めることなく、引き続きのご協力をお願いいたします。

続きまして、平成27年度の粗大ごみ処理手数料に係る不明金に対する、職員への賠償命令についてご報告いたします。

地方自治法第243条の2の2第3項の規定に基づく、職員等に対する賠償の有無及び賠償額の決定について、令和2年4月23日付けで監査委員から職員の賠償責任に関する監査報告書の提出がありました。

報告書の決定に基づき、当時の環境対策課職員について、全職員がそれぞれの職分を果たしていなかったとし、令和2年5月7日付けで対象職員各々に対し、職責による賠償責任割合をもって賠償を求め、既に全額が納付されております。

本件では、市民の皆さまや関係者の皆さまの信用を著しく失墜し、多大なご迷惑をお掛けしましたことにつきまして、改めて深くお詫び申し上げます。繰り返しとなりますが、このことを教訓に、自らが先頭に立ち、再発防止と信頼の回復に向けて全力で取り組んでまいります。

それでは、次に香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略について申し上げます。

3月26日に開催された第5回香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会を経て策定した第2期総合戦略の素案については、4月6日から28日までの間、パブリックコメントを実施し、9人の方から33件のご意見をいただきました。

5月下旬に予定しておりました策定委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として書面決議により開催し、パブリックコメントでいただいたご意見及び戦略への反映状況などについて報告を行い、委員の皆さまの承認を得て、第2期総合戦略を策定いたしました。

総合戦略策定委員会の委員、及びパブリックコメントにご協力いただいた皆さまにこの場をお借りして感謝を申し上げます。

今後は、本総合戦略に位置付けた施策事業に積極的に取り組み、その成果を検証し、課題を明らかにすることで、より効果的な施策事業へと発展させるよう、引き続き、産業振興計画や人生支援計画などと連携を図りながら、取り組んでまいります。

次に、国勢調査について申し上げます。

本年10月1日を基準日として、国勢調査が実施されます。本調査は、日本に住んでいる全ての人・世帯を対象に5年ごとに実施される重要な統計調査で、その結果は国や県、市の基礎資料として活用されるほか、学術・教育機関・企業など幅広い分野で利用されるとともに、地方交付税の算定などにも用いられます。

9月上旬から10月にかけて調査員が各家庭を訪問し、必要な書類の配布や調査票の回収を行う予定ですが、従来のインターネットや郵送による回答に加え、新型コロナウイルス感染症対策として、現在、世帯と

調査員が直接接触しない非接触の調査方法が検討されており、7月上旬を目処に方針等が決定される予定となっております。市民の皆さまには、国勢調査へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に、新庁舎周辺整備について申し上げます。

現在旧本庁舎の解体を進めておりますが、一部来客用駐車場の変更や新庁舎への出入り等について、来客の皆様方には大変ご迷惑をお掛けしております。

解体工事は、限られたスペースでの工事となり、十分に安全配慮を徹底し進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

続きまして、防災対策について申し上げます。

継続して取り組んでおります南海トラフ地震に対する備えにつきましては、「命を守る対策」を最優先課題に掲げ、地震による揺れへの対策として、住宅の耐震化、危険な老朽住宅やブロック塀の除去、家具転倒防止対策などを推進し、津波への対策として、緊急避難場所、避難路、避難誘導標識の整備を進めています。

また、香南市防災情報通信・管理システムの整備を進めており、大規模災害発生時において医療救護所や避難所などの防災拠点施設が確実に繋がる通信手段を確保し、優先される業務を迅速かつ確実に実施するた

めに一元的な情報の集約・管理を行うシステムを構築しています。

更には、「命をつなぐ対策」として、避難所運営マニュアルの整備と併せた避難所開設訓練などに取り組んでおりますが、「命を守り、つなぐ」ためには、市民一人ひとりの自助や、市民相互による共助の取り組みが大変重要になってまいります。

地域の要となる自主防災組織や自治会などとの連携を強化し、地域の防災リーダーの育成や自主防災組織の活性化を進めるとともに、出前講座や防災講話などを活用し、幅広く市民の皆さまに対し自助・共助の重要性等、様々な啓発に努めてまいります。

次に、令和元年度の税及び各種料等の収入状況について申し上げます。

5月8日現在で、市税の現年課税分及び滞納繰越金を合わせた収納率は96.3パーセントで、前年度実績を0.4パーセント上回っており、国民健康保険税についても88.0パーセントと前年度実績よりも2パーセント向上しています。また、各種負担金や使用料などは前年度並みの収納状況となっています。

滞納整理については、差押さえなど471件の滞納処分を行う一方、151件を滞納処分執行停止としました。今後も滞納者の財産調査等を綿密に行い、支払い能力があるのに滞納している場合は厳正に対処をするなど、公平性の確保に向けた適正な執行に努めてまいります。

また、私債権については、時効の援用により消滅時効に係る時効期間が満了したもの、また裁判所により免責許可決定がなされているもの、更には債務者が死亡している等の理由で収納が困難となった事案10件、合計1千770万5千円を香南市債権管理条例に基づき放棄しました。今後も債権の放棄を行う場合には、私債権処理審査委員会において十分審査し、適正な執行に努めてまいります。

次に、南国・香南・香美租税債権管理機構の実績について申し上げます。

令和元年度は、租税高額滞納者及び分納誓約不履行者などのうち、100件について、本税及び督促手数料の総額5千541万2千円を移管し、徴収金額は本税3千605万1千円、本税徴収率は65.6パーセントと高い成果を収めており、督促手数料及び延滞金等を含めた収入金額は、4千149万7千円となっています。

次に、市営バスについて申し上げます。

現在の市営バスの路線やダイヤは、平成29年10月から運用しておりますが、3年ごとに大幅な見直しを行っており、本年10月1日の改正に向けた準備を進めております。

路線については、昨年10月以降、利用者へのヒアリングやアンケート調査、運行乗務員へのヒアリング調査、また市内14カ所での地区別

意見交換会などを行いました。その結果をもとに、市営バス検討委員会で諮った案が5月13日に開催いたしました香南市地域公共交通会議において承認を得られましたので、本議会へ条例改正案を提案しております。

分かりやすく、より見やすい時刻表の作成など、今後も利用促進に取り組むとともに市民の皆さまにとって利便性の高い運行を目指してまいります。

次に、集落活動センター設置の取組みについて申し上げます。

本市では、中山間地域等における高齢化や人口減少など、様々な生活課題の解決に向け、地域住民が主体となって取り組む集落活動センターの設置を進めており、この度、香南市で2カ所目となる、「岸本地区集落活動センター」が設立される予定となりました。

香我美町岸本地区においては、平成27年度から地域主体でまちづくり研究会を結成し、地域の現状や課題、発展策などを研究しつつ、昨年度には岸本集落活動センター準備会を立ち上げ、「花フェスタ部」「ふれあいカフェ部」「まちかつ部」の3部会が具体的に活動しながら、集落活動センター設立に向けた取組みを進めてきました。

「岸本地区集落活動センター」は、本年6月17日に開催されます「岸本地区集落活動センター推進協議会の設立総会」において設立され、設立後の更なる活動の展開により、地域と行政、関係機関が一緒に

なって、安心して住み続けることのできる地域づくりを目指したいと考えております。

次に、水産機能施設事業について申し上げます。

本年度、赤岡漁港では、昨年度の故障により応急復旧をしております  
上架施設<sup>じょうかしせつ</sup>について、軌条<sup>きじょう</sup>の取替えを実施し、吉川漁港では、老朽化した  
冷凍設備の更新を予定しています。

これらにより、今後は円滑な漁業活動が確保できるものと考えております。

次に、漁港事業について申し上げます。

吉川漁港においては、航路への土砂の堆積により、漁船等の航行に支  
障を来しており、関係者の皆さまには大変ご不便をおかけしております。  
これにつきましては、航路を浚渫<sup>しゅんせつ</sup>することにより、安全な航行体制を確  
保し、円滑に漁港の利用ができるよう努めてまいります。

次に、海岸事業について申し上げます。

市管理海岸の吉川漁港海岸におきましては、平成30年度に堤防の耐  
震調査を実施した結果、地震後の沈下により、一部区間の堤防において、  
比較的発生頻度の高い津波高に対し、堤防高が不足することが判明しま

した。このことから、農山漁村地域整備交付金を活用し、堤防の耐震対策を実施することといたしました。

本年度は、この対策に必要な測量、調査、設計を実施する予定です。

次に、上下水道料金の段階的改定について申し上げます。

上下水道料金につきましては、平成30年度から令和2年度までの3年間で段階的に統一を行っているところです。令和2年4月分からは3回目の使用料金の改定となるため、広報3月号や市ホームページなどでお知らせをしてまいりました。

改定後の計算方法が実際に適用されるのは、6月請求分からとなりますので、対象地域の赤岡町、吉川町、夜須町、香我美町東川地区の一部の皆さまにおかれましては、ご確認のうえ、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

次に、下水道等への加入率について申し上げます。

公共下水道事業の3月末の加入戸数については、野市町処理区で現在供用中の土居、東野、西野、みどり野の各地区を合わせて1,585戸、加入率は71.3パーセント、香我美町岸本処理区における加入戸数は535戸で、加入率は73.1パーセント、夜須町処理区における加入戸数は889戸で、加入率は82.1パーセントとなっております。

農業集落排水事業における野市町の母代寺、佐古、上岡、富家地区の加入戸数は合計747戸で、加入率は60.2パーセント、夜須町北部地区の加入戸数は157戸で、加入率は70.8パーセント、香我美町徳王子地区の加入戸数は282戸で、加入率は76.3パーセントとなっております。

各事業につきまして、今後も引き続き加入促進に向けて取り組んでまいります。

次に、介護予防事業について申し上げます。

介護予防教室として市内4会場で開催している「お達者教室」は、4月17日から休止しておりましたが、5月11日から委託先の社会福祉協議会の職員により感染予防対策を確実に講じることで、再開しております。

また、地域における介護予防事業につきましては、地域で自主的に運営し、最寄りの公民館などで体操やレクリエーション、創作活動をしている「自主体操グループ」や「いきいきクラブ」につきましては、自主体操グループ26団体、いきいきクラブ36地区が、全て休止しております。現在、地域のお世話人の方と相談しながら、6月から順次再開できるように計画をしており、再開の初回時には、高齢者介護課の包括支援センターの職員が出向き、あらためて、マスクの着用やこまめな手洗

い、定期的な換気など、感染予防への細かな留意点などをお話させていただきたいと考えております。

地域におけるこれらの介護予防事業につきましては、2月下旬に休止し、一旦再開しましたものの、すぐに休止となったため、約3カ月の間、開催ができておりません。その対応としまして、介護予防教室の参加者の方には、自宅でできる筋力体操や口腔体操のチラシを郵送し、香南ケーブルテレビでは「お家で簡単体操」という番組を放映していただくなど、ご自宅でできる運動を続けていただくようお願いをしております。

しかしながら、介護予防教室の休止が長期となっていることや不要不急の外出の自粛要請があったなかで、高齢者の方にとりましては、どうしても生活が不活発な状態となっていることが懸念されます。

包括支援センターでは、事業再開時の参加者や不参加となっている方の心身の状態を把握するべく、それぞれの地域に出向き、地域の自主的な介護予防の取組みを支援してまいりたいと考えています。

次に、教育行政について申し上げます。

まず、市内小中学校の学校再開について申し上げます。

本市の各学校につきましては、5月11日より新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら再開をいたしました。学校再開にあたりましては、児童生徒の負担を考慮して弾力的な対応としつつ、まずは、教

科の授業時間確保を最優先とし、学校行事や交流活動などは時間的なゆとりに見通しが立った段階で、再開を検討することとしています。

また、例年の夏季休業期間である、7月下旬と8月に授業日を入れ、2学期以降の行事等を見直すことで、年間に必要とする授業時間のほとんどを取り戻せるものと考えています。

学校は、まだまだ平常に戻ってはいませんが、校内に響く児童生徒の明るい笑い声には登校できる喜びが感じられ、在るべき学校の姿を実感しています。今後につきましても、本感染症への防止対策を徹底し、健全な学校運営に努めてまいります。

また、保育の必要性があるお子さまの受け皿としての保育所、幼稚園、放課後児童クラブでは、家庭保育の協力をお願いして規模を縮小し、感染予防に留意しながら開所をしてきました。

狭い空間で濃厚接触が避けられないなど、日々感染への不安を抱えながらも、お預かりするお子さまの安心と安全を確保し、居場所を提供するために、日々細心の注意を払いながら尽力いただいている保育者や支援員の皆さんに敬意を表しますとともに、登園・利用の自粛などにご協力いただいています保護者の皆さまに、この場をお借りして心より感謝を申し上げます。

次に、児童・生徒数等について申し上げます。

本年5月1日現在の市立保育所の園児は、777人で昨年同期より3人増、幼稚園の園児は255人で29人減、私立の認定こども園は78人で4人増、地域型保育施設は65人で12人増、小学校の児童は1,691人で28人減、中学校の生徒は698人で22人の減となっています。また、放課後児童クラブにつきましては、登録児童は395人で8人減となっています。なお、放課後子ども教室への登録児童は94人で3人減となっています。

次に、小中学校の指定事業について申し上げます。

本年度は、新規事業として野市小学校・香我美小学校・赤岡中学校の「『高知の授業の未来を創る』推進プロジェクト事業における授業づくり講座」、野市小学校・野市中学校の「メンター制を活用した人材育成実践研究事業」、赤岡小学校の「高知県安全教育推進事業」、香我美中学校の「高知県人権教育研究推進事業」、野市小学校の「夢・志を育む学級運営のための実践研究事業」、野市中学校の「不登校担当教員配置校サポート事業」、吉川小学校の「オリンピック・パラリンピック教育推進事業」、香我美中学校・赤岡中学校・野市中学校の「未来を創る 中学校授業づくり推進ティーチャー育成事業」の8事業に取り組みます。

また、昨年度に引き続き、香我美中学校・野市中学校の「中学校組織

力向上のための実践研究事業」、野市小学校・野市中学校の「スクールサポートスタッフ配置事業」、野市小学校の「小学校英語専科指導指定校事業」に取り組み、佐古小学校の「英語教育拠点校事業」、夜須中学校の「道徳教育推進拠点校事業」の2事業については、継続事業として3年目の取組みとなっております。

地域ぐるみで子どもの育ちを支援する「地域学校協働本部事業」につきましては、地域の教育力を活用して、学校教育の充実を図ってまいります。また、地域住民や保護者の皆様が学校運営に参画する、コミュニティ・スクールにつきましては、令和3年度には全ての学校に導入できるよう体制づくりに取り組んでまいります。

次に、子育て支援事業について申し上げます。

始めに、昨年7月に開所しました総合子育て支援センター「にこなん」の昨年度利用者数は、児童数4,677人、保護者数4,551人で、総利用者数は9,228人となっております。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う3月4日からの休業期間を除いては、月平均で約1,000人の方にご利用いただき、併設している病後児保育施設では、児童5人の利用がありました。

また、ファミリーサポートセンターの会員数は、5月1日現在で子育てを援助してほしい「おねがい会員」が53人、子育ての応援ができる

「まかせて会員」が33人、両方に登録している会員が1人となっており、計87人の方に登録をいただいております。事業の充実には、まかせて会員を増やしていくことが不可欠となりますので、引き続き、まかせて会員を増やしていく取組みを積極的に進めてまいります。

多くの皆さまに会員登録をしていただき、地域の子育て応援隊としてのご協力をお願いいたします。

次に、「安岡家住宅」について申し上げます。

国の重要文化財安岡家住宅の保存修理事業については、防災・耐震対策重点強化事業として行っておりました消火設備の設置及び防火水槽・ポンプ室の新設工事と敷地内の雨水排水を改善する環境整備、また、公開活用事業として行っておりました指定外の建物の修理、復旧及び安全で快適に利用できる環境整備が、それぞれ令和元年12月末に完了し、平成24年度から約7年半に渡る修理工事が全て完了いたしました。

本年5月から、安岡家住宅のボランティアガイドによる定期一般公開を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開始時期を延期させていただき、9月頃を予定しています。見学者の募集につきましては、広報やホームページでお知らせし、併せて、ボランティアガイドの募集と育成にも取り組んでまいります。

次に、香南市マリンスポーツ振興計画について申し上げます。

この香南市マリンスポーツ振興計画は、フィールドとなる沿岸域の自然が保全され、だれもがマリンスポーツに親しみ、交流人口の増大の一翼を担うことなどを目的に、平成20年2月に策定したものです。その後、平成25年に改訂を行い、本年3月に策定しました第3次振興計画では、第1次・2次の計画を踏襲しつつ、マリンスポーツのきっかけづくりの一つとしてヤ・シィパーク内でのSUP<sup>サップ</sup>を使ってのマリン体験事業など、新たな取組みを盛り込んでいます。

この計画の実施にあたりましては、今後も中心的役割を担っているNPO法人YASU海の駅クラブとしっかり連携を取りながら、マリンスポーツの振興に努めてまいります。

次に、香南いきいきセミナーについて申し上げます。

香南いきいきセミナーは、合併以来、毎年9月から10月の期間に実施し、さまざまな分野で活躍されている方を講師としてお迎えすることで、市民の皆さまに楽しんでいただいていたところですが、

今年度につきましては、この度の感染症の影響により、講師との日程等の調整が図れないことに加え、今後の感染状況の予測が困難であることから、残念ながら中止することといたしました。

なお、今後の収束状況によりまして、市民向けの講演会等の実施に

ついて検討してまいりたいと考えております。

最後に、当香南市へのご寄附等についてご報告申し上げますとともに、ご寄附いただきました方々に対しまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

ふるさと応援寄附金につきましては、平成29年度は14,230人から1億8千877万2千600円、平成30年度は21,290人から2億9千20万7千356円、令和元年度は新規地元事業者さまの参加や新たな返礼品を充実させたことなどにより、24,575人の方から4億3千987万7千656円のご寄附をいただきました。令和2年度4月分は昨年度の同月より178人、418万9,854円多い、1,279人の方から、1千886万3千円の寄附をいただいております。

また、物品の寄附につきましては、添付の資料にまとめておりますので、そちらをご参照ください。

ご寄附くださいました方々のご意志に沿って、有効に活用させていただきます。

以上、諸般の報告といたします。

.....

続きまして、本会議に提案しました各議案の提案理由の説明を申し上げます。

まず、条例議案は、香南市長等の給料及びその他の給与並びに旅費支給条例の一部を改正する条例についてなど10件、予算案は、令和2年度香南市一般会計補正予算など6件、その他の議案は、人権擁護委員候補者の推薦3件と損害賠償の額の決定及び和解について1件、報告議案は、予算の繰越明許費繰越計算書など3件と専決処分2件でございます。

議案の詳細及び議案に対するご質問は、議案審議の過程でお答えすることといたしたく、よろしくご審議のうえ議決を賜りますようお願い申し上げます。

寄 附 採 納 ( 物 品 )

No.	採納日	寄附者氏名	住 所	物 品 名	目 的
1	2 14	株式会社 高知ユナイテッドスポー ツクラブ・高知銀行（協 賛）	高知市大谷	・サッカーボール3個 ・サッカーユニフォーム1枚	野市東幼稚園 の教育振興の ため
2	2 26	竜馬看護ふくし専門学校	高知市本町	図書カード 6,000円	野市東幼稚園 の教育振興の ため
3	2 28	学校法人高知学園 高知学園短期大学	高知市旭天神町	図書カード 5,000円	野市東幼稚園 の教育振興の ため
4	3 10	龍馬看護ふくし専門学校	高知市北本町	図書カード 3,000円	野市幼稚園の 教育振興のた め
5	3 10	株式会社 デューク 代表取締役社長 玉乃井 欣樹	高知市追手筋	LED津波避難誘導灯 2,258,080円 (7基)	防災
6	3 10	夜須幼稚園PTA会長 上松 雅宏	香南市夜須町	・掛け時計1個 ・竹馬2組	夜須幼稚園の 教育振興のた め
7	3 10	高知学園短期大学 学長 小島一久	高知市旭天神町	図書カード 5,000円	夜須幼稚園の 教育振興のた め
8	3 10	高知学園短期大学 幼児教育学科	高知市旭天神町	図書券 5,000円	野市幼稚園の 教育振興のた め
9	3 16	有限会社 大埴製作所 代表取締役 田中 智	香南市野市町	発表ボード（両面タイプ）7個 UV-345D 5枚組	野市小学校 校長 山岡大 二
10	3 16	野市小学校 平成31年度卒業生	香南市野市町	・ミシン シガー-SM-10×2個 ・ミシン ジュキ HZL-28×1個	野市小学校 校長 山岡大 二
11	3 17	佐古小学校 令和元年度卒業生	香南市野市町	ワンタッチ式テント 1張 450×300×350	佐古小学校
12	3 25	香南市立赤岡保育所 保護者会会長 松下 飛鳥	香南市赤岡町	・デュプロ レゴブック ・プリズモ（パズル）	赤岡保育所の 教育振興のた め
13	4 8	有限会社 ヤマイチ	香南市香我美町	・筆育もんちゃんえんぴつ (38セット)	香我美小学校 の教育振興の ため
14	4 8	有限会社 久保熱錬	香南市吉川町	・筆育もんちゃんえんぴつ (8セット)	吉川小学校の 教育振興のた め
15	4 8	株式会社 エースワン	高知市薊野南町	・筆育もんちゃんえんぴつ (21セット)	夜須小学校の 教育振興のた め
16	4 8	株式会社 エースワン	高知市薊野南町	・筆育もんちゃんえんぴつ (12セット)	赤岡小学校の 教育振興のた め
17	4 8	株式会社 ローソン高知	高知市北御座	・筆育もんちゃんえんぴつ (50セット)	佐古小学校の 教育振興のた め
18	4 8	株式会社 あさの	香美市土佐山田町	・筆育もんちゃんえんぴつ (39セット)	野市東小学校 の教育振興の ため
19	4 8	株式会社 あさの	香美市土佐山田町	・筆育もんちゃんえんぴつ (89セット)	野市小学校教 育振興のた め

